アフリカ地域 教師教育 (基礎教育分野) Teacher Education for Basic Education of African Countries		継続
対象国の条件: アフリカ地域 (仏語圏)		
対象国の条件:アフリカ地域 (仏語圏) 研修コース番号: 201984338~J002		
案件番号 :201984338		
主分野課題: 教育/初等教育		
副分野課題: 教育/前期中等教育 使用言語: 仏語		
案件概要		
本研修ではアフリカ地域(仏語圏)における教育の質低下の課題解決に向け、基礎教育分野の教員養成、または現職教員研修を行う組織から参加した研修員が、自国における教師教育に係る課題を明らかにし、日本の教師教育に関わる現状、取組みを参考に課題解決のための行動計画を作成する。		
目標/成果		象組織/人材
【案件目標】 基礎教育分野の教師教育(教員養成、現職教員研修)の実施機関又は行政組織等を対象に、仏	【対象組織】	の教師教育(教員養成、現職
語圏アフリカの教師教育改善のための方策を検討し、教員の質の向上を図ることを目的とする。 </th <td> 教員研修)の</td> <td>実施機関又は教師教育を担当</td>	教員研修)の	実施機関又は教師教育を担当
。具体的には、講義や視察にて日本の教育・教師教育について学び、各国の教師教育改善計画 を検討し具体的な帰国の活動を決める。	する行政組織	
【成果】	【対象人材】 (1)現在の職(立: 以下のいずれか。
単元目標1:自国の教師教育(教員養成と現職教員研修)に係る現状と課題が整理される 単元目標2:日本の教師教育制度の仕組み、各行政レベルの役割を理解する	(a) 基礎教	でである。 では、では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。
単元目標3:地方レベル・学校レベルでの教師教育に関わる取組みについて理解する	レベル)で、	教師教育に係わる制度設計、
単元目標4:自国で実施可能、且つ、合理的な教師教育実施に係る業務改善計画案が作成される	者。	の企画・立案に携わっている
		ででは、ででである。
	(2) 経験年数	: 上記分野で5年以上 多受講に必要なフランス語力
		・聞)を有する
4. 15		2020/1~2020/2
内 容 1. 1 カントリーレポート発表	1	2020/1~2020/2
1. 2 課題分析	本邦研修期間	
2. 1 講義 日本の教育制度 2. 2 講義 日本の教師教育の仕組み		
2. 1 講義 日本の教育制度 2. 2 講義 日本の教師教育の仕組み 2. 3 講義 教師教育実施機関の役割 3. 1 視察 教育実施機関の視察 3. 2 講義・視察 指導主事や学校モニタリングの役割	担当課題部	人間開発部
3. 2 講義・視察 指導主事や学校モニタリングの役割 3. 3 講義・視察 授業研究、公開授業		JICA中国
3.4 講義 日本における教員の継続的な指導力の維持、向上に向けた取組み		
4.1 講義 他国からの参加者との意見交換(好事例・失敗事例等) 4.2 協議・実習 業務改善計画書の作成、発表		
	所管国内機関	
	مل جام جمع بان	
	関係省庁	2017~2019
(公財) ひろしま国際センター、広島大学	実施年度	2017~2019
主要協力機関		
特記事項 及び		
ホームページ		